

1 環境保全活動に関する方針等

**1 - 1 環境保全活動に関する方針**

当社は環境保全協定の主旨に則り、将来の地球環境を  
考え「共生と環境の環境適合型社会」の実現に向けて、  
環境保全活動に取り組むことを宣言します。

**1 - 2 環境保全活動に関する組織体制**

東亜道路工業株式会社 関西支社 (06 - 6649 - 2102)

安全環境部 (06 - 6649 - 2102 )

製品部 (06 - 6649 - 2102)

工場長 (072 - 770 - 9192)

製造課長 (072 - 770 - 9191)

製造課

環境保全活動	目 標	目標達成のための計画 方策
自動車公害対策	自動車排出ガス量の削減	アイドリングストップの推進 現着車両の効率化 下請け業者への啓発
化学物質対策	化学物質の漏洩を防止する 化学物質排出量の削減に 努力する	製造設備、施設の適正維持 雨水排水の維持管理 植物油系の油脂を積極的に使用する 排ガスの適正管理(良質油の使用)
エネルギー対策	製造工程の燃料油燃費を 1%削減 燃焼装置の燃焼効率を上げる (燃費改善)	燃焼装置のメンテナンス強化 電力使用量の低減(消灯・エアコン等) 燃焼効率を考え、製品を出荷する
廃棄物対策	廃棄物排出量を前年比2% 削減	適正処理の徹底 事務処理上のペーパーレス化の推進 (パソコン等) コピー用紙の両面使用を積極的に実施
緑化対策	緑地面積を前年度と 同程度維持すると共に植栽を 行う	緑地の整備(植栽を行う) 落ち葉、落枝の清掃適正処理
グリーン購入対策	事務所内での再生品の 使用を推進する	コピー用紙の再生品使用 再生紙の使用増加
環境マネジメント システム	環境マネジメントシステムを 推進する	ISO14001の更新 内部監査
環境教育	環境保全に関する 社員教育の徹底	環境保全について社員教育 下請け業者への啓発
地域社会への参加	地域住民や行政が行う環境 保全活動に積極的に参加する	地域社会との交流、見学者の受け入れ 行政主催の行事への参加
環境コミュニケー ション	環境情報の公開に努める	環境情報の公開 環境報告書の提出

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
自動車公害対策	下請け業者の大阪府流入適合 排ガス量の詳しい車導入指導（低排ガス車1台増 実態を把握してない車） が低公害車増で低 減 アイドリングストップの徹底 下請け業者に啓発（低公害車導 入指導）	低公害車の使用 を下請け業者に指 導 継続的に実施
化学物質対策	雨水排水の汚染 は 無し 製品付着防止剤(植物油系)の 代替使用 付着防止剤の使用量微増	鉱物油の使用を 無くす（顧客へ進 めていく） 付着防止剤の噴 霧回数を可能な限り 少なくする（継続的 に実施）
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	前年度対比燃費 は1.7%低減 営業車の燃費前 年度に対して22%低 減 燃料油の使用量は前年対比 6.6%低減 製造工程燃料油の使用量低減 電力使用量を5.7%低減(対前 年度)	原材料の含水比 低減により燃料油使 用量を削減（継続 実施） 営業車の効率化 を促進する(継続実 施)
廃棄物対策	前年度に対し 24年度コピー用紙 の使用量微増 適正処理の徹底(産廃の減量 化) コピー用紙 の使用量微増 紙の両面使用 産 廃の減量化(対前年度)	廃油等の減量化 ペーパーレス化の 推進（継続実施） リサイクルペー パー使用を進める
環境マネジメント システム	ISO14001の更新 環境マネジメントシステムの運 用	環境マネジメント システムの適正な運 用（継続的に実施）
環境教育	環境保全に関して OK 社員教育を実施 ISO14001に関して社外監査 社内資料で啓発した(継続して 行く)	環境保全に関す る社員教育の徹底 を 図る(継続的に実 施)
地域社会活動へ の 参加	地域住民や行政 が行う環境保全活 動に参加努力する 兵庫県主催の講演会への出席 PRTR法説明会出席 廃掃法説明会出席	地域住民や行政 が行う環境保全活 動に積極的に参加 する（継続的に実 施）